



続木幹夫 (副幹事長・副政務調査会長)
 望月義寿 (副広報企画委員長)
 小林東一郎 (幹事長)
 池田清 (副政務調査会長)
 荒井武志 (副代表・政策審議会長)
 寺沢功希 (広報企画委員長)
 小島康晴 (代表)
 中川博司 (副幹事長・副政策審議会長)
 高島陽子 (副代表・政務調査会長)
 花岡賢一 (政策審議会長代理)
 埋橋茂人 (幹事長代理・財務委員長)
 熊谷元尋 (副政策審議会長)
 ()内は会派役職

会派12人で新たなスタート 県政改革！未来の信州を創造！

代表挨拶



会派代表 小島 康晴

私たちは、県政改革の理念を共有し、県民の皆様のご意見を幅広くいただき、生活の向上に資する県政の展開を図り、未来の信州を創るとい

本理念のもと、力を合わせ行動して参ります。また、地方自治体の二元代表制の趣旨を踏まえ、知事に対しては「是非々々」の姿勢を貫き、しっかりとチェック機能を果たすと共に、積極的に政策提言を行います。激動する時代にあつて県政の課題は山積しています。「地域のこと、地域で決める」という地方自治の本旨に基づき、県民の皆様と積極的に対話を行い、諸課題に取り組んで参ります。

5月臨時会

改選後初めての議会である5月臨時会が5月14日から16日まで開かれ、議長・副議長の選挙、議会運営委員会及び各常任委員会の委員・正副委員長の選任が行われました。我が会派の荒井武志副代表が指名推薦により副議長に選ばれました。

6月定例会

新人議員3名も 県政課題に挑む

6月定例会県議会は6月20日に開会、3億円余の補正予算などを可決し7月5日に閉会しました。選挙後初の定例会では、全体で31名の議員が一般質問に立ちました。会派からは3名の新人議員を含む9名が質問を行い、選挙で訴えた県政課題を

中心に力を入れた論戦に挑みました。この他、3つの意見書案を会派から発議しましたが、米軍機の飛行訓練についての意見書案は、記名投票の結果、可否同数となり、69年ぶりの議長裁決により否決されました。討論では他会派の議員が反対の

常任委員会等構成

(◎委員長 ○副委員長)

総務企画警察	小島 康晴	◎小林東一郎
県民文化健康福祉	続木 幹夫	池田 清
産業観光企業	○中川 博司	花岡 賢一
農政林務	埋橋 茂人	望月 義寿
危機管理建設	○高島 陽子	
環境文教	寺沢 功希	熊谷 元尋
議会運営	小林東一郎	○続木 幹夫
決算特別	小島 康晴	埋橋 茂人 池田 清

県独自の種子条例制定 来年4月1日施行

今県議会で「長野県主要農作物及び伝統野菜等の種子に関する条例」が成立しました。1952年制定の「主要農作物種子法」が2018年4月に廃止され、県民から今後の安定的な種子生産確保に不安な声が上がっていました。前身の「信州・新風・みらい」では昨年6月に条例制定を知事に求める等、積極的に関わってきました。

条例では県の特産物のそばと野沢菜等76種類の伝統野菜が選定され、全国的にも充実した内容となりました。

立場から「低空飛行は必要」などと主張したのに対し、会派の花岡議員は「住民不安を除くために県議会が意思を示すべき」と県民本位の対応を訴えましたが、残念ながら否決となりました。引き続き県民目線で県政課題に取り組んで参ります。

議長申し入れ

5月臨時会で就任した清沢英男議長に対し我が会派は、議会改革を中心とする「当面する議会運営に関する提言」の申し入れを6月20日に行いました。提言した6項目の内容は次のとおりです。
 ①正副議長任期を2年にすること、②「議会改革調査会」を設置すること、③全議員が決算審査に関わる仕組み作りをすること、④公共交通対策並びに少子化対策に関する「特別委員会」を早期に設置すること、⑤議会の年間計画策定とその公開を検討すること、⑥議員定数や選挙区の見直しを進めるため「検討会」を早期に設置すること。



議長に申し入れを行う会派メンバー

荒井副代表が副議長に就任

5月臨時会で、我が会派の荒井副代表が副議長に就任しました。

議長選挙に立候補し、対立候補が無かったことから、指名推薦により第97代副議長に就任しました。

荒井副代表は、選挙に先立ち行われた所信表明会で「議長の支えとなり、県民の皆様の厚い信

頼が得られるよう全力を尽くす。戦後最低の県議選の投票率を踏まえ、広報委員長として『より開かれた県議会』をめざす」と力強く決意を述べました。議会改革では、議員提案条例の制定や全議員が何らかの形で決算審査に関われるよう検討したいとも訴えました。

あなたの声をお聞かせください 県政対話集会在飯田・下伊那

日時：8月8日(木)午後6時15分～8時
 会場：豊丘村交流学習センター「ゆめあるて」大ホール
 住所：豊丘村大字神稲369 TEL.0265-35-9066

改革・創造みらい所属の12名の議員が、県政に関する様々なご質問・ご要望に直接お答えします。どなたでもご参加いただけますので、お問い合わせしてお出かけください。